

短期入所に係る事業所の自己評価結果(公表)

令和3年3月1日公表

事業所名 短期入所ほっぷ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用スペースが十分に確保されているか	○			1人1居室で十分なスペースにより過ごせるようにしている。
	②	職員の配置数は適切であるか。	○			
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	○			
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。	○			コロナ禍での感染防止に細心の注意を払手洗や消毒の徹底に努めている。
適切な 支援	⑤	利用者の特性や家族等のニーズを理解して支援が行われているか。	○			利用者の特性等について事前に情報を頂いて職員間で共有している。
	⑥	短期入所事業計画に沿って利用者に応じた日常生活支援(食事、排せつ、衣服の着脱、健康管理等)が行われているか。	○			
	⑦	利用者や家族等の相談等に丁寧に対応しているか。	○			短期入所の利用にあたっては、利用者のご家族と事前にコミュニケーションを図るように心掛けている。
	⑧	支援終了後には、職員間で必ず引継ぎを行い、気付いた点等を共有しているか。	○			短期入所利用記録を取り、必要な引継ぎ事項は漏れなく引き継ぐように心掛けている。
	⑨	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			同上
保護者への 説明責任等	⑩	運営規程や重要事項説明、利用者の負担等について丁寧に説明が行われているか。	○			
	⑪	個人情報の使用(緊急時等における病院や市・県への情報提供)に関する同意書について丁寧に説明が行われているか。	○			契約時に欠かさず説明を行うようにしている。
	⑫	苦情等申立先及び虐待防止に関する相談窓口が利用者及び家族等に周知されているか。	○			重要事項説明書の中に記載して説明も欠かさず行うように心掛けている。
	⑬	緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアル等を作成し、利用者及び家族等に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	○			毎年、春と秋に消防署のご協力を頂き実施している。その際に合わせて防火防災に関する研修会も実施している。
非常時等の 対応	⑭	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等の内容を理解し非常時に速やかに対応できるようにしているか。	○			
	⑮	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			
	⑯	虐待を防止するため、職員の研修会を確保する等、適切な対応をしているか。		○		コロナ禍で自主的な研修会の開催が難しい。
	⑰	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか。	○			
	⑱	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	○			ヒヤリハット記録の作成により職員間の情報の共有を図り、事故防止に繋げるよう必ず話し合いを持つことにしている。